様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

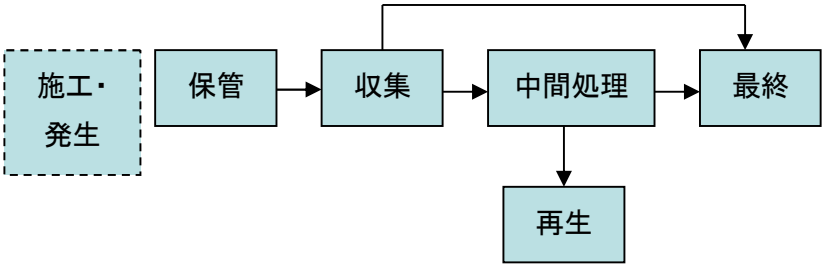
産業廃棄物処理計画書

２０２３年6月３０日

愛 知 県 知 事　殿

提出者
住　所　愛知県名古屋市東区東桜1-10-19
氏　名　株式会社大林組名古屋支店
常務執行役員支店長　山本　裕一
電話番号　052-961-5203

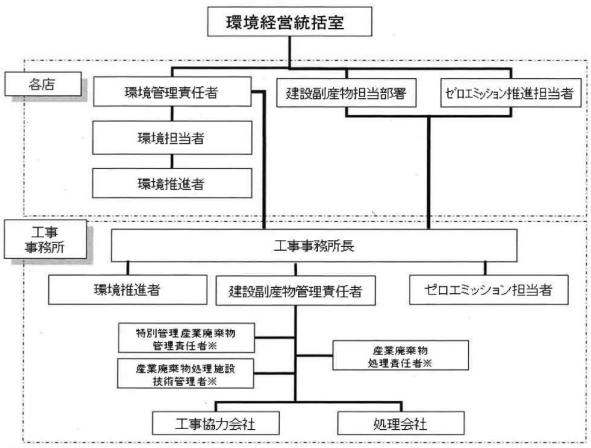
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事　業　場　の　名　称	株式会社大林組名古屋支店
事　業　場　の　所　在　地	愛知県名古屋市東区東桜１－１０－１９
計　　画　　期　　間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事　業　の　種　類	０６：総合工事業
②事　業　の　規　模	元請完成工事高：　４，２９５，６６９万円
③従　業　員　数	７８７人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	

（日本工業規格　A列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】　　別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排　　出　　量	t	t
	（これまでに実施した取組） ①新築建築工事の建設廃棄物総排出量の目標値設定 建設廃棄物の総平均単位発生量を16kg/㎡以下とした。 ②産業廃棄物の削減方法 ・ 施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等） ・ 梱包材の削減（メーカーへの簡易梱包依頼等）		
②計画	【目標】　別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排　　出　　量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ①新築建築工事の建設廃棄物総排出量の目標値設定 建設廃棄物の総平均単位発生量を16kg/㎡以下とする。 ②産業廃棄物の削減方法を引き続き行なう ・ 施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等） ・ 梱包材の削減（メーカーへの簡易梱包依頼等）		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	①新築建築工事の混合廃棄物単位排出量の目標値設定 混合廃棄物の平均単位発生量を３kg/㎡以下とした。 ②分別方法 ・ 分別品目の決定（スペースに応じて４～１０品目程度） ・ 現場内に廃棄物ストックヤードを確保（コンテナ置場と回収車の停車スペース、コンテナ毎に分別ステッカーの貼付け）
②計画	①新築建築工事の混合廃棄物単位排出量の目標値設定 混合廃棄物の平均単位発生量を３kg/㎡以下とする。 ②下記の分別方法を引続き行なう ・ 分別品目の決定（スペースに応じて４～１０品目程度） ・ 現場内に廃棄物ストックヤードを確保（コンテナ置場と回収車の停車スペース、コンテナ毎に分別ステッカーの貼付け）

（第３面）

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（2022年度）実績】　別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
実施していない</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】　別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
実施する予定はない</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="6"></td><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（2022年度）実績】　別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
実施していない</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】　　別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
</table>

		（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない

（第４面）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
	①現状	【前年度（2022年度）実績】別紙のとおり		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
		（これまでに実施した取組） 実施していない		
	②計画	【目標】別紙の通り		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
		（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	①現状	【前年度（2022年度）実績】 別紙のとおり		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への処理委託量	t	t
		再生利用業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t

		（これまでに実施した取組） ①リサイクル率の目標値設定 建設廃棄物のリサイクル率を98%以上。 ②ゼロエミ達成現場の目標値設定 当社基準のゼロエミ達成（最終処分率S:0.5%未満、A:1%未満、B:3%未満、C：5%未満もしくは建築新築工事では最終処分率S：0.5kg/㎡未満、A:１kg/㎡未満、B:3 kg/㎡未満、C:5 kg/㎡未満）した現場の達成率をS:35%、A:50%、B:75%、C:90%以上。 ③ 再資源化ルートの確立 ④ 広域再生指定を受けているメーカーとの契約（石膏ボード等） ⑤電子マニフェスト利用率を85%以上とする。

（第５面）

	② 計画	【目標】別紙のとおり		
		産業廃棄物の種類		
		全 処 理 委 託 量	t	t
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
		（今後実施する予定の取組） ① リサイクル率の目標値設定 建設廃棄物のリサイクル率を98%以上とする。 ② ゼロエミ達成現場の目標値設定 当社基準のゼロエミ達成（最終処分率S:0.5%未満、A:1%未満、B:3%未満、C：5%未満もしくは建築新築工事では最終処分率S：0.5kg/㎡未満、A:１kg/㎡未満、B:3 kg/㎡未満、C:5 kg/㎡未満）した現場の達成率をS:35%、A:50%、B:75%、C:90%以上とする。 ③ 再資源化ルートの確立 ④ 広域再生指定を受けているメーカーとの契約（石膏ボード等） ⑤ 電子マニフェスト利用率を85%以上とする。 ※優良認定処理業者への委託量は申請予定および申請を検討している業者への予定量も含む。		
※事務処理欄				

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

別紙(愛知県)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
①現状	【前年度(2022年度)実績】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
	排　出　量	13,430	8,865	68	214	38	903	30	131	1,475	1,675	10,186	58,621	471	494	46	49	96,696
②計画	【目標】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
	排　出　量	12,087	7,979	61	193	34	813	27	118	1,328	1,508	9,167	52,759	424	445	41	44	87,026

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
①現状	【前年度(2022年度)実績】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画	【目標】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
①現状	【前年度(2022年度)実績】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画	【目標】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
①現状	【前年度(2022年度)実績】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
	自ら埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画	【目標】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
	自ら埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
①現状	【前年度(2022年度)実績】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
	全処理委託量	13,430	8,865	68	214	38	903	30	131	1,475	1,675	10,186	58,621	471	494	46	49	96,696
	優良認定処理業者への処理委託量	885	0	64	25	3	258	14	0	121	78	26	6,924	471	181	2	0	9,052
	再生利用業者への処理委託量	6,263	8,865	4	140	38	896	30	24	1,167	1,348	10,186	58,617	0	494	46	49	88,167
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画	【目標】																	
	産業廃棄物の種類	汚泥 t	建設発生土 t	廃油 t	廃プラスチック類 t	紙くず t	木くず t	金属くず t	ガラス・陶磁器くず t	がれき類 t	混合廃棄物 t	ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 t	コンクリート塊 t	石綿含廃棄物 t	廃石膏ボード t	その他 t	繊維くず t	合計 t
	全処理委託量	12,087	7,979	61	193	34	813	27	118	1,328	1,508	9,167	52,759	424	445	41	44	87,026
	優良認定処理業者への処理委託量	797	0	58	23	3	232	13	0	109	70	23	6,232	424	163	2	0	8,147
	再生利用業者への処理委託量	5,637	7,979	4	126	34	806	27	22	1,050	1,213	9,167	52,755	0	445	41	44	79,350
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0